



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

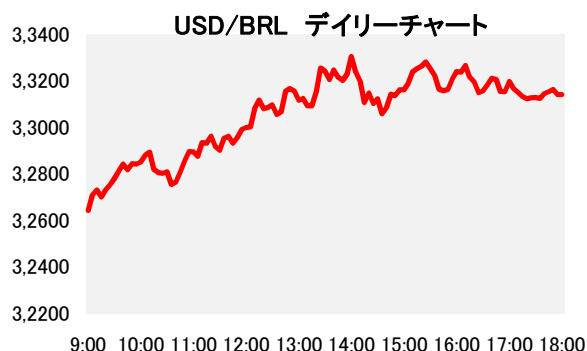
## 1. マーケット・レート

			9月6日	9月8日	9月9日	9月12日	9月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1960	3.2140	3.2740	3.2470	3.3140	+0.0670
	BRL/JPY	Spot	31.92	31.88	31.39	31.36	30.95	-0.41
	EUR/USD	Spot	1.1255	1.1260	1.1233	1.1236	1.1218	-0.0018
	USD/JPY	Spot	102.43	102.48	102.69	101.85	102.58	+0.73
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.706	13.689	13.717	13.664	13.725	+0.061
	Future	1Year(p.a.)	12.881	12.857	12.946	12.901	13.021	+0.121
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.156	2.149	2.245	2.247	2.316	+0.069
	USD	1Year(p.a.)	2.221	2.232	2.251	2.284	2.392	+0.108
株式	Bovespa指数		60129	60232	58000	58586	56821	-1.765
CDS	CDS Brazil 5y		251.13	244.58	257.63	253.56	269.11	+15.55
商品	CRB指数		180.895	185.631	182.535	182.936	180.560	-2.38

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

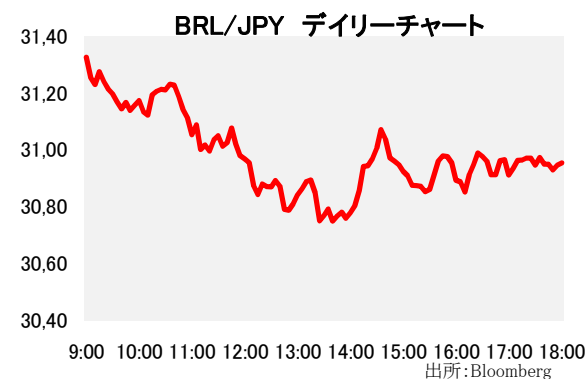
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.2%	0.05%	-0.03%
小売売上高(前月比)	-0.2%	-0.30%	0.30%
小売売上高(前年比)	-5.0%	-5.30%	-4.80%
広義小売売上高(前月比)	0.80%	-0.50%	-0.20%
広義小売売上高(前年比)	-8.2%	-10.2%	-8.1%
(米)NFIB中小企業楽観指数	94.8	94.4	94.6
(米)月次財政収支	-\$108.0b	-\$107.1b	-\$64.4b



## 3. 要人コメント

メイレス伯財務相	投資協力プログラムは国内外の投資家に魅力的な投資リターンレートを確保する
----------	--------------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値となる3.2630で寄り付き後、伯中銀によるドル買い介入が実施されたほか、原油価格の下落を受けてリスク資産の売りがレアル売り材料となると、じりじりと下落した。午後には本日の安値となる3.3320を付け、結局3.3140でクローズした。
- 国際エネルギー機関が世界的な需給バランス見通しを修正、現在の供給超過が2017年に持ち越されるとの見通しを明らかにしたことで、14日発表の米エネルギー情報局統計では、先週の原油在庫が400万バレル増加したことが明らかになるとの見通しからWTI原油先物は下落した。
- 世界的に金融緩和による景気刺激策が弱まるとの思惑から売りが膨らみ、欧州から米国にかけて株式市場が下落した。米国のS&P500種指数は7月以来の安値を付けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。